# フランソワ・ヴィルロワ・ド・ガロー
# François Villeroy de Galhau

## フランス銀行総裁

1959 年 2 月 24 日、ストラスブール（フランス北東部）生まれ。フランスのロレーヌ地方とドイツのザール地方を発祥とする家系。

フランス国立行政学院（ENA）出身の元財務監察官。1988 年、経済・財政・予算省入省。同省国庫局（アフリカ部、次いでヨーロッパ部）、1990 年から 93 年までピエール・ベレゴヴォワ経済・財政・予算大臣次いで首相のヨーロッパ担当顧問を務める。国庫局で要職を歴任後、ヨーロッパ連合フランス政府代表部財務参事官としてベルギー・ブリュッセルに赴任。1997 年から 2000 年まで経済・財政・産業大臣（ドミニク・ストロス=カーン、次いでクリスチャン・ソテール）官房長、2000 年から 2003 年まで経済・財政・産業省租税総局長を歴任。

2003 年、セテレム（Cetelem）社長に就任、次いで BNP パリバのリテール業務責任者（2008 年）。2011 年 12 月 1 日から 2015 年 5 月まで、同グループの国内市場・CSR（企業の社会的責任）担当副社長。同月、フランス政府から企業投資の資金調達に関する任務を付託される。

2015 年 9 月、フランス共和国大統領からフランス銀行総裁に推薦される。国会の承認を得た後、2015 年 9 月 30 日の閣議で任命。2015 年 11 月 1 日、フランス銀行総裁に就任。

主な著書に「経済政策に関する 18 の講義」（Seuil 出版、2003 年、2006 年）、「あるヨーロッパ人の希望」（Odile Jacob 出版、2014 年）がある。